

|                      |    |   |   |
|----------------------|----|---|---|
| 中学数学 2<br>7 章 データの分析 | 年  | 組 | 番 |
|                      | 名前 |   |   |

1 次のデータは、ある学級の A ～ C 班の 1 年間に図書館を利用した回数を調べたものです。

A 班 14 人 (単位：回数)

15 21 6 30 4 11 22 18 20 35 41 10 20 16

B 班 13 人 (単位：回数)

25 31 13 15 38 36 12 35 16 16 28 19 25

C 班 15 人 (単位：回数)

3 27 21 17 6 5 31 20 48 9 51 7 40 33 17

A ～ C 班の図書館利用回数について、四分位数をそれぞれ求めなさい。

A 班のデータを小さい順に並べると、

4 6 10 11 15 16 18 20 20 21 22 30 35 41

中央値は、 $\frac{18+20}{2}=19$ (回)    第 1 四分位数は、11 回    第 3 四分位数は、22 回

B 班のデータを小さい順に並べると、

12 13 15 16 16 19 25 25 28 31 35 36 38

中央値は、25 回    第 1 四分位数は、 $\frac{15+16}{2}=15.5$ (回)    第 3 四分位数は、 $\frac{31+35}{2}=33$ (回)

C 班のデータを小さい順に並べると、

3 5 6 7 9 17 17 20 21 27 31 33 40 48 51

中央値は、20 回    第 1 四分位数は、7 回    第 3 四分位数は、33 回

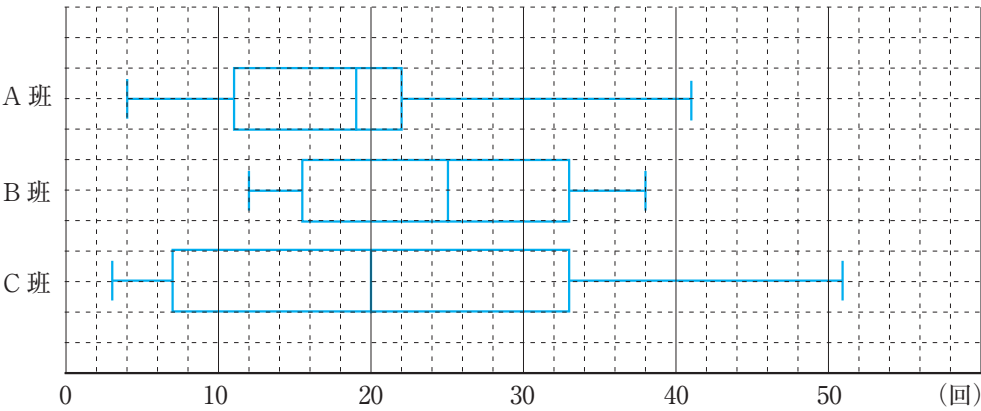
2 1 の A ～ C 班の図書館利用回数について、四分位範囲をそれぞれ求めなさい。

A 班：22－11＝11(回)

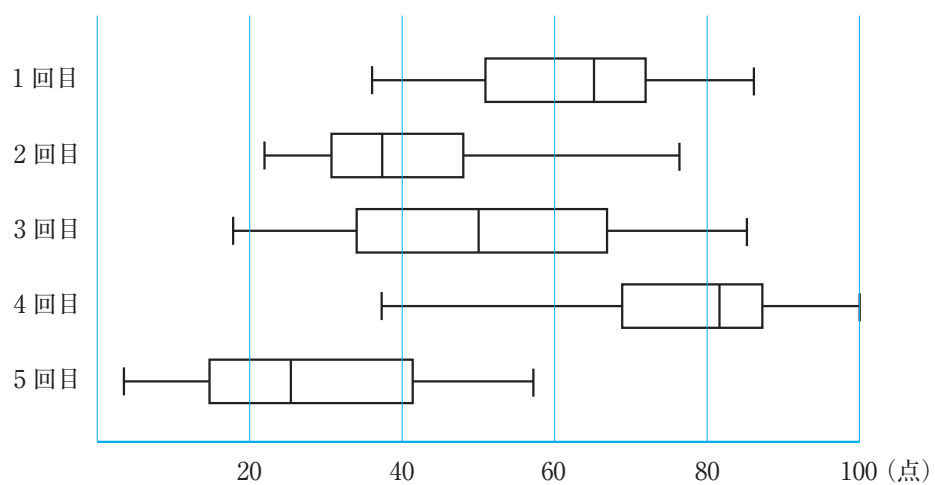
B 班：33－15.5＝17.5(回)

C 班：33－7＝26(回)

3 1 の A ～ C 班の図書館利用回数について、箱ひげ図をそれぞれかきなさい。



- 4 下の図は、ある中学校のおよそ 200 人の生徒を対象に、5 回行ったある教科のテストの得点を箱ひげ図で表したものです。このとき、次の(1)～(4)にあてはまるのは、何回目のテストかそれぞれ答えなさい。



- (1) 60 点以上の生徒がいない。

5 回目

- (2) 生徒の半数以上が 30 点から 50 点の間に集中している。

2 回目

- (3) 80 点以上の生徒が半数以上いる。

4 回目

- (4) ヒストグラムで表したとき、50 点を中心にほぼ左右対称の形になると思われる。

3 回目